6 月レク部例会報告

ミニホワイトボード作り

日時：令和8年6月28日（日）

場所：健福センター901・902

参加者：6名

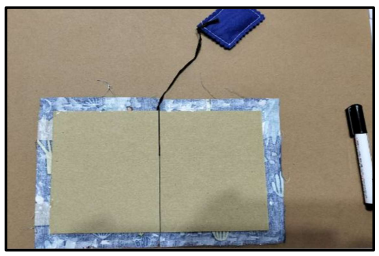
司会/昨日は７号、8号のダブル台風で各地に被害が出ましたが、皆さんのところはいかがでしたか。雨が凄かったですが。今日は ６ 人ですが楽しくやりましょう。このホワイトボードは京都福祉大会（10/17～10/18）の全難聴女性部バザーに寄付をします。欲しい方は300円でお分けします。

★ミニホワイトボードの作り方

①

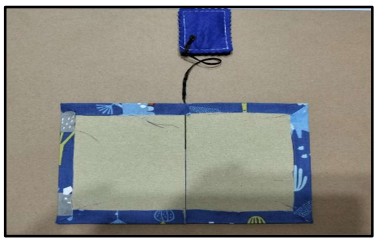
◎材料 ・厚紙 2 枚
・ホワイトシート（粘着）1 枚
・布カバー1 枚
・布消し 1 個
・ミニマーカー 1 本

②



・布カバー（裏）の上に布けしと厚紙を置く。
（布の上下を確認する）
・布けしの紐の部分にボンドを付け、
厚紙に挟む。
・ボンドは厚紙を置いた周囲だけに塗る。

③



・上下から布を折り返す。
・左右の布は、最初に角が三角になるように
折ってから折り返す。
・全体の位置を確認し、ホワイトシートの裏紙を
はがし押さえながら貼る。

④

・最後に空気や皺が無いように、平らな面を
小物で擦ってしっかり密着させる。
・ミニマーカーを差し込み、ポケットに布けしを
入れて完成。

司会/作ったホワイトボードは京都府福祉大会へ送ります。ご協力を有難うございました。情報保障もあるので情報を共有したい。
T/須山さんに「来て」と言われた。「手伝う」と言ったので取り敢えず来た。手帳は持っていない。片耳が聞こえるので、もらえると思っていない。仕事は3月で辞め、手話講座に1年通っていた。将来左耳も聞こえなくなると困るので、エコー会に入った。退職したので手伝いたい。
S/先日女性部の会議に出席した。浜難聴は女性部と企画例会部が統合してレク部になった。統合するときに反対もあったが、会のためと。レク部で女性部として参加している。女性部の今後についてはどう思うか？
O/浜難聴としては女性部があったほうがいいのか？　私は必要ないと思う。会員が減少しているのに、規模を小さくすべきでは。会員が少ないのに〇〇部など作れない。年齢、性別問わず参加しないと成り立たない。
H/入会して2年。女性部の事は分からない。インスタで県の難聴者グループが若い人に、会員への呼びかけがあったのを見た。若い人は存在を知らず、入りにくい。呼びかけを見て凄いなと思った。コミ教室の人達は手話学習会を見学に来ていた。入会するのは高齢の方がほとんど。若い人を呼び込むアイディアが必要。
M/手話学習会の人も減った。開始時は20人ぐらい。6月は雨のせいか少なかった。絵手紙同好会も今は4人なので増えて欲しい。手話学習会も月 2 回から1回になった。淋しいなと。皆さんの名前と顔を覚えたいから回数があるといい。最近は仕事を土曜日に出来ないかと。水曜日は通院しているから「届け出」を出して仕事を休んでいる。
S/女性は子育て、家庭内の事等々ある。私が若かったら女性部は必要と考えていたと思う。でも今は男性女性のこだわりはなくなっている。いかに楽しく集まれるかが良いと思う。性別にこだわらず。
S/会員を増やすよい方法は？
O/手話学習会をもっと充実させる。レクリエーション部は必要ないと感じる。同好会程度でよいのでは。手話教室から交流が生まれるかと。手話学習会が充実すれば若い人も増えると。
司会/会員募集のチラシやインスタや X を理事会に提案したい。　　（文責　主藤）